

カタチ
夢を技術に——
CRIEPI SPIRIT

産業研究は、智徳の練磨であり、もって社会に貢献すべきである

(財)電力中央研究所創設者 松永安左工門(1875~1971)

電気は、現代の暮らしに欠かすことのできない必需品です。
「豊富な電力を安定して供給して、あらゆる産業が繁栄していく」という、
創設者 松永安左工門の精神を継承し、創設時から現在に至るまで、電気
事業が直面する課題に先駆的に取り組み、電力の安定供給、信頼性の向上
に大きく寄与し、これらを通じて、社会に貢献してきました。

そして、現在、「エネルギーセキュリティの確保と地球環境問題への対
応」をミッションとし、これらの解決に向けての研究開発を通じて、電中
研は社会に役立ち、社会から頼られる研究所を目指していきます。

シリーズ「^{カタチ}夢を技術に CRIEPI SPIRIT 2009」では、これまで電中
研が研究開発を進め、電気の安全かつ安定的な供給をサポートする研究成
果を紹介していきます。

